

沖縄県栽培漁業センターの概要

1. 沿革

- (1) 昭和55年～58年度 用地取得及び基本整備事業
- (2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される(沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日改正。組織の名称:沖縄県水産試験場支場栽培漁業センター)。
- (3) 昭和58年10月25日 開所式
- (4) 昭和59年度・昭和61年度・昭和62年度 増強施設整備事業(水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備)
- (5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称:沖縄県栽培漁業センターとなる(沖縄県行政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正)。
- (6) 平成8年～ 増設工事開始。

2. 組織

沖縄県農林水産部 —— 水産振興課 —— 栽培漁業センター

3. 庁舎の所在地

住所:〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜853-1
電話番号:0980-47-5411 0980-51-6023 FAX番号:0980-47-5412
電子メール:xx048445@pref.okinawa.jp
最寄バス停:本部半島線(名護バスターミナル発)大小堀バス停下車徒歩3分

4. 運営方式

県 営

5. 職員及び主な担当業務

所 長	金城 盛 徳	総 括
研究主幹	藤 本 裕	魚類種苗生産・餌料生物培養
主任研究員	大 城 信 弘	貝類種苗生産・棘皮類種苗生産
主任研究員	佐 多 忠 夫	甲殻類種苗生産・タイワンガザミ放流技術開発
研 究 員	久 保 弘 文	餌料生物培養・魚類種苗生産
研 究 員	平 手 康 市	甲殻類種苗生産・貝類種苗生産
研 究 員	仲 盛 淳	棘皮類種苗生産・甲殻類種苗生産
技術補佐員	仲 村 伸 次	魚類種苗生産・餌料生物培養
技術補佐員	玉 城 善 史	餌料生物培養・棘皮類種苗生産
主 査	喜 屋 武 京 子	庶務・会計
転 入:	平 手 康 市	水産業改良普及所本部駐在
	玉 城 善 史	新 採 用
転 出:	福 田 将 数	八重山支庁農林水産振興課

6. 受け入れ研修生名簿

氏名	国名	期間	所属	研修内容
浜田 浩紀	日本	H9.9.29~H9.10.29	海外青年協力隊	タカセガイの種苗生産
chandrashen Ramjee	SANBOO モーリシャス	H9.5.26~H9.5.30	アルビオン水産研究所	魚類及び二枚貝等の種苗生産

7. 種苗生産実績

(1) 対象魚種: ハマフエフキ・チンシラー・マダイ・シマアジ・タイワンガザミ・シラヒゲウニ・タカセガイ・ヤコウガイ

(2) 魚種別、年次別種苗生産実績

年次 魚種別	平成9年度	備考
ハマフエフキ	285 (20-50)	上段: 千尾(種苗生産数) 下段: mm()内 -: 実施せず +: 少数生産 0: 生産出来ず
チンシラー	0	
マダイ	988 (20-30)	
シマアジ	-	
タイワンガザミ	786 (3-8)	
シラヒゲウニ	99.2 (2.8-11.8)	
タカセガイ	770 (4.5)	
ヤコウガイ	-	

(3) 種苗販売実績

平成9年度				単位: 円	
マダイ 8円(20mm)/尾(964.5千尾)	7,716,000	35円(50mm)/尾(2千尾)	70,000	小計	7,786,000
ハマフエフキ 10円(20mm)/尾(217千尾)	2,170,000	38円(50mm)/尾(11千尾)	418,000	小計	2,588,000
				消費税	518,700
				合計金額	10,892,700

8. 予算(令達)

単位: 千円

年次 区分	平成9年度	備考
運営費	3,746	(事業名)放流技術開発
生産事業費	34,165	
栽培漁業技術開発事業費	2,028	
沿岸漁業整備事業等調査費	1,710	
合計	41,649	

9. 施設の概要

(1) 敷地等

施設 区分	基本施設	増設施設	その他	備考
敷地面積	11,067 m ²	11,963 m ² 平成9年現在		備有地 生簀40面
使用海面	0 m ²		5,200 m ²	

(2) 建設事業費

単位: 千円

設 備 区分	基本施設整備	増設施設整備	その他	備考
敷地取得費	169,000	0	0	
設備整備費	456,225	150,000	0	
環境整備費	0	0	0	
合計	625,225	150,000	0	
(国庫補助金)	(243,750)	(75,000)		

(3) 建物

施設名	規模・構造	面積(m ²)	備考	施設番号
管理棟	鉄筋コンクリート 2階建	396		(1)
採苗棟	〃 平屋建	252.4		(2)
調餌工作棟	〃 〃	194.8	上屋貯水タンク	(3)
機械棟	〃 〃	84		(4)
ポンプ棟	〃 〃	36		(5)
車庫	〃 〃	60		(6)
飼育棟	鉄筋スレート コンクリート水槽	774	加温装置付水槽	(7)
濾過棟	FRP 自動逆洗式	6.72	4.2トン/h・2基	(8)
貝類採苗施設(1)	軽量鉄骨ビニールハウス 平屋建	225		(9)
貝類採苗施設(2)	〃 〃	225		(10)
網倉庫	鉄筋コンクリート 〃	78.15	平成5年度増設	(11)
餌料培養棟	〃 〃	513.1	平成9年度増設	(29)
新機械棟	〃 地下1階 地上1階	264	平成9年度一部増設	(30)
親魚棟	鉄筋スレート コンクリート水槽	588	平成9年度一部増設	(31)

(4) 池・水槽

① 容量総括表

飼育水槽 (m ³)					餌料培養水槽 (m ³)			
魚類	甲殻類	貝類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	合計
400	258	82.5	128	868.5	450	690	1,140	2,008.5

② 用途別

用途区分	規格・使用容量 (m ³)			数量(面)	備考	施設番号
親魚水槽	RC	φ4.0m×2.5m	30	5	魚類	(12)
	RC	φ9.4m×3.05m	200	2	平成9年度一部増設	(30)
	RC	φ6.6m×3.05m	100	2	平成9年度一部増設	(30)
	FRP	5.0m×1.2m×0.85m	4	2	甲殻類	(7)
飼育水槽	RC	4.0m×7.0m×2.0m	50	5	魚類	(13)
	RC	φ7.0m×1.3m	50	2	〃	(7)
	RC	φ10.0m×1.3m	100	2	甲殻類	(7)
	RC	φ7.0m×1.3m	50	1	〃	(7)
	FRP	5.0m×1.0m×0.55m	2.75R	30	貝類	(9)(10)
	C	8.0m×1.0m×1.0m	8	3	ウニ類	(14)
	FRP	5.0m×1.5m×0.9m	6	4	〃	(15)
	FRP	5.0m×1.2m×0.85m	4	20	〃	(16)
餌料培養水槽	RC	4.0m×7.0m×2.0m	50	5	動物性	(17)
	RC	4.0m×2.0m×1.5m	10	5	〃	(18)
	RC	φ7.0m×1.3m	50	1	〃	(7)
	RC	10.0m×7.0m×2.0m	100	6	植物性	(19)
	キャンパス	φ10.0m×1.0m	70	1	〃	(20)
	キャンパス	4.0m×5.0m×1.0m	20	1	〃	(21)

(5)機械・設備

機 械・設 備	型 式・能 力	数 量	備 考	施 設 番 号
ポ ン プ	渦巻ポンプ 11kW 2.24m ³ /分 (全揚程20.8m)	3		
	渦巻ポンプ 30kW 2.66m ³ /分 (全揚程20m)	1	平成9年度購入	
	真空ポンプ 4.4kW 0.8m ³ /分	1	平成9年度購入	
ナ ン ノ 濃 縮 装 置	5.0kW 中空糸膜濾過方式 処理量 50m ³ /15	1	平成9年度購入	
ワ ム シ 連 続 培 養 装 置	h	2	平成9年度購入	
プ ロ ワ ー	4.2kW×2 15億個体/日(1ユニット)	4		
	アンレットルーツプロワー	3		
	① 11kW、6.0m ³ /分、0.6kg/cm ³	1		
	② 3kW、1.15m ³ /分、0.6kg/cm ³	1		
ジェット・ウオッシャー	11kW、60.0kg/cm ³ 、0.6ℓ/分	1		
発 電 機	100kVA	1		
冷 凍 ・ 冷 蔵 庫	冷凍 7.5kW(-35℃) 26 m ³	1		
	冷蔵 2.2kW(-10℃) 19 m ³	1	平成9年度購入	
	冷蔵 5.2kW(-25℃) 14.3m ³	1		(22)
ボ イ ラ ー	400,000Kcal/h、7.5ポンプ 2基	22		
自 動 給 餌 機	0.045kW、6ℓ/タンク	2		
自 動 底 掃 除 機	0.4kW、最大排水量 50ℓ/分	1		(23)
自 動 洗 網 機	13kW、10m角/60分 120ℓ/分	2		
ワ ム シ 収 穫 機	100V 0.2kW			

(6)その他の設備

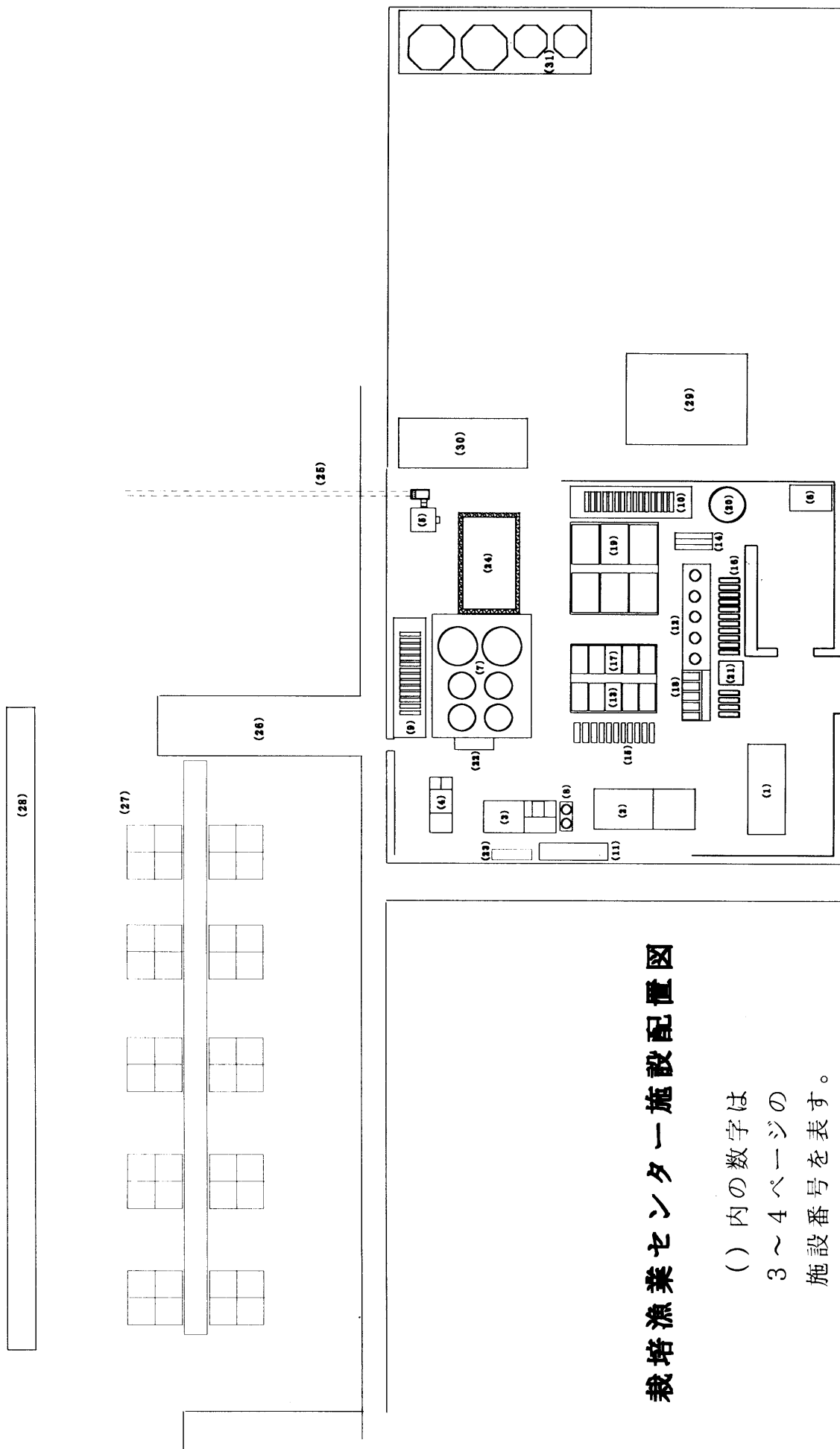
名 称	規 格 等	数 量	備 考	施 設 番 号
作 業 船	FRP 0.30トン 9馬力	1	小割生簀40	
フ ォ ー ク リ フ ト	2トン	1	面は平成5	
作 業 車 (ト ラ ッ ク)	貨物車 2トン	1	ガソリン	
小 割 生 簀	5m×5m	40	センター地	(24)
沈 澱 池	素堀り石積み 375m ²	1	先中間育成	(25)
取 水 管	ヒューム管 φ1.0m×93m	1	場	(26)
栈 橋	鉄筋コンクリート 斜路41m、長さ49m	1		(27)
消 波 提	鉄筋コンクリート 長さ213m	1		(28)
貨 客 兼 用 自 動 車	1,800cc	1	ガソリン	

(7)その他関連事項

- ① 海水揚水量
 日間揚水量 5,000m³/日(盛期)
 日間揚水量 9,700m³/日(最大能力) 但し、全基(3基)を24時間連続運転させた場合の数値
- ② 契約電力
 契約容量 92kW/h
 契約種別 業 務 用

(8)施設の配置図

次頁に示した。



栽培漁業センター施設配置図

() 内の数字は
3～4ページの
施設番号を表す。